

回覧

元気なコミュニティだより

二宮町百合が丘 2-29-6(2丁目会館) 090-5211-6891 <https://gen-comi.jp>

「ライン友だち」スタート

月2、3回、広報・情報発信を拡充

ゲンコミは公式 LINE「ライン友だち」をスタートさせた。下掲のQRコードから友達登録してもらうことで、毎月2、3回の最新情報を入手できる。講座、イベントの申し込み受け付けを可能にする検討も進めており、広報掲示板、回覧などを補完する新ツールに育て上げる。

ゲンコミの「ライン友だち」手続きは、スマホから左掲の友だち募集中にある QR コードへアクセスするだけ。左掲のカードは名刺大に印刷して配布してPRする。登録者にはゲンコミだより、生涯学習講座メニュー、音楽活動、健康団地 CR 部会のイベントのほか、ゲンコミの動きがわかる情報を随時発信する。メニュー画面からは過去の講座、催しなどを検索できる。

どうぞ、遠慮なくお試してください！

ゲンコミは昨秋、百合が丘3のなのはなハイツコミュニティルームに活動拠点を移して以後、毎月7、8件の自前講座、イベントを開催中。広報掲示板、回覧、町広報などによる情報発信だけでは不十分な状況になりつつある。自身のHPを拡充する一方、フェイスブックなど SNS 利用も試みているが、手ごたえはいまいちだ。現在、

LINE の利用率は80%以上とのデータもあり、「ライン友だち」の活用に大きな期待を寄せている。

国交省の団地再生イベントに参加

――導入したばかりのWIFI活用

ゲンコミは6月22日(日)、国交省から呼びかけのあったWEB会議に参加した。今やオールドタウン化した住宅団地エリアの再生に取り組む全国14団体によるネット会議で、ゲンコミからは会長、各部長ら10名が議論に加わった。

会議は大月東大教授、石坂内閣府地方創成推進事務局長の話題提供に始まり、再生にかかわる個別テーマをめぐって議論が行われた。いずれも重いテーマが多く、さほど議論は深まらなかったが、地域を超えた課題や取り組み方向を共有する場としては有益だった。

なお、ゲンコミにとってこのWEB会議はこのほど健康団地CR内に導入したWIFI活用の第1号イベントになった。WIFIの設置は大型公共施設では一般化しているものの、CRでは小型版しか整ってなかった。今後、このインフラを利用者やゲンコミの事業活動に積極活用していく。

